

第14回 RDSセミナー' 09

大塚 岳 氏

明治大学

Interior set approach for motion of spiral steps by generalized mean curvature flow

日時： 2009年12月21日 (月) 16:30~17:30

場所： 明治大学生田キャンパス・第2校舎A館・A208室

http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/

<http://nnrds.math.meiji.ac.jp/activities/seminar/RDS/index.html>

概要：本講演では駆動力つき曲率流方程式に従って進行するスパイラルステップを、らせん面状の被覆空間上で動く曲線の射影として見なす視点から観察する。このとき、スパイラルステップは被覆空間を内部と外部に分ける界面の役割を持つ。この視点を利用して、内部を表す開集合族の発展から運動方程式の一般化解を定義する。応用としてスパイラルステップを表すAllen-Cahn型方程式の特異極限問題を考え、駆動力つき曲率流方程式に従う渦巻曲線の等高線法による解との関連性について考察する。

参加自由です。皆様のお越しをお待ちしております。

明治大学先端数理科学インスティテュート <http://www.mims.meiji.ac.jp/>

組織委員：二宮 広和(明治大学), 若狭 徹(早稲田大学)

谷口 雅治(東京工業大学), 中村 健一(電気通信大学)

連絡先: ninomiya@math.meiji.ac.jp

後援：科学研究費補助金基盤研究(S)「非線形非平衡反応拡散系理論の確立」(代表:三村 昌泰) <http://nnrds.math.meiji.ac.jp/>

明治大学グローバルCOEプログラム「現象数理科学の形成と発展」<http://gcoe.mims.meiji.ac.jp/>